

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	良く なっている やや良く なっている	ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・来客数だけではなく、客単価自体もかなり上がってきている。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・総菜商品が小分けされ、また種類が増え、世代に関係なく売れている。
		旅行代理店（マネージャー）	単価の動き	・年末年始向けの商品は通常よりも高額ではあるが、旅行者の希望に沿った内容であれば予約購入されている。
		通信会社（店長）	来客数の動き	・新商品が発売されていることもあるが客足が順調である。しかし価格にはシビアで、割引や特典を競合と比較し購入を決めることが多い。
	変わらない	一般小売店〔菓子〕	販売量の動き	・特にこれといった材料がない。
		スーパー（販売企画担当）	単価の動き	・買上点数は若干減少したが、1品単価は伸びたことから、売上が増加となった。
		コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・競合他社のファストフード等のお買得セールがあると、客を取られその部門に影響するが、一過性にすぎない。お買得感を求める傾向はあるが、単価は変わらず購買意欲は安定している。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・稼働率において、ほぼ前年同月実績と同等である。3か月前とほぼ同じ状況である。
		通信会社（サービス担当）	単価の動き	・あまり変化はみられない。
		住宅販売会社（代表取締役）	販売量の動き	・大型の民間賃貸マンションや、商業施設などの現場を抱えている。
住宅販売会社（営業担当）		来客数の動き	・展示場への来場客数が前月比で5%減、前年同月比では20%減となっている。	
やや悪く なっている	一般小売店〔鞆・袋物〕（経営者）	来客数の動き	・香港、台湾からの観光客が減っている気がする。	
	百貨店（営業部）	販売量の動き	・11月に入り平均気温が前年より2度ほど高く、衣料品の動きが前年割れの推移となる。辛うじて店舗合計は前年をクリアできているが、化粧品等のインバウンド実績を除くと、実勢では前年割れの厳しい月である。	
	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・今はまだクリスマスに向けたお金の使い方などを計画とみている。	
	その他専門店〔楽器〕（経営者）	販売量の動き	・目抜き通りの商店街は外国人観光客でにぎわっている。夏休みから10月の那覇大綱挽き首里城祭り等ににぎわっているが、売上は減少している。国内観光客も多くがリピーターであり、外国人観光客の沖縄の特産品やお土産の売上はまいちで厳しい。当店の三線などの売上は前年より、悪くなっている。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	お客様の様子	・例年10～11月は落ち込む時期ではある。今年は、平日の入客は前半は例年並みだが、月後半は落ち込んでいる。小規模だが特徴のある飲食店が増え、客の選択肢が多くなり、中規模以上の居酒屋は団体利用目的が多いため、どうしても平日の少人数客への対応ができていない。	
	その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	来客数の動き	・沖縄県の入域観光客数は、外国人観光客の増加で前年を上回っているものと予想されるが、レンタカーを利用するであろう国内客は、それほど増えてはならず前年を下回る結果となった。	
	悪く なっている	商店街（代表者）	競争相手の様子	・プレミアム付商品券が大型店に流れている様子がある。手続きの煩わしさもあってか、小売零細企業の売上増にはなっていないようだ。
企業 動向 関連 (沖縄)	良く なっている やや良く なっている	-	-	-
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共工事は、3か月前に比較するとやや増で、民間工事は横ばいである。
	輸送業（営業）	それ以外	・各業態の物量が安定していることと、業界を超えた人員不足による人件費高騰の問題は続いているものの、トラック輸送に必要な不可欠な燃料費が下がっていることで、収益が良くなっている。	
変わらない	食料品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・実際の当社生産高や販売高の推移からみて判断している。増加しておらず微減で推移している。	

		建設業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・受注価格が低い。
	やや悪くなっている	-	-	-
	悪くなっている	-	-	-
雇用関連	良くなっている	-	-	-
(沖縄)	やや良くなっている			
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	求職者数の動き	・求人誌へ募集を出しても応募が少なく、登録者、すなわち求職者の減少傾向が続いている。
		求人情報誌製作会社（編集室）	求人数の動き	・11月度の週平均件数は908件で、3か月前と比較するとプラス14件と微増である。
	やや悪くなっている	学校〔専門学校〕（就職担当）	周辺企業の様子	・地方の中小企業からの求人に対して反応がない。特にサービス業への応募者が減っている。
	悪くなっている	-	-	-